

## 小諸市 子育てに関する調査（小学生から高校生等の保護者）

Q34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

no	子どもの年齢	回答者	回答内容
1	6	母親	ひとり親です。なりたくてなったわけではありません。でも、まわりの子は、たくさん習い事をしています。子どもも、やりたいと言います。でも、お金が3人の習い事にまわせません。子どもにがまんさせている事がとてもツライです。好きな事をやらせて夢をひろげてあげたいけど、できずにいて、ツライ。心の中で、いつもごめんね。と思ってます。そして自分をせめます。こんな人生にしてしまったこと。ひとり親に、もっと手厚い支援が必要です。自分しかいないのに、仕事を休むことが多く。有給もたりず。手取りはへって、でも、生きていかなきゃいけない。私が子供を守るために。
2	6	母親	放課後デイサービスが少ないです。困っています。
3	6	母親	現在、特に不満に思うことはないです。子育てに協力して頂きありがたいと思っています。
4	6	母親	片親は変わらないのに収入によってうけられない支援が多い。なぜ？
5	6	母親	物価高となり家計圧迫によることから、低所得等関係なく、子供のいる家には給付金などのなんらかの支援がほしい。
6	6	母親	子育て支援をもっと充実して欲しい。子供3人目の誕生祝い・給食の無償化・子育て世帯の免税 etc 子供達と気軽に行ける市民プールを作って欲しい(南城プールの復活)バスの充実→せめて佐久平駅までのアクセス(あいのりくんは小諸市内だけの為利用しにくい)
7	6	母親	市の子育て支援事業をほぼ知らない。市民が知らないのなら無いのと同じ。子育て支援なんて名ばかりでやる気がないのだろうと何につけても感じます。就学時健診も、長時間並ばせて診察は数秒、市職員も子ども達を物でも扱うような対応ですごく不愉快だった。校医も正しい知識が無くて、信頼できない。放置子など道路で遅くまで遊んでいる子、非常識な家庭、田舎独特の差別なども多い。とにかく子育てしづらい場所。教育の選択肢もないので数年内に引っ越したい。このアンケートも選択肢がおかしいところがいくつもあって、とても答えづらかった
8	6	母親	1人親は、収入面だけでなく負担が多いので、ケアがあると助かります。キャンプなどの体験もなかなか出来ないのも、気軽に参加できる体験企画が色々あると嬉しいです。
9	6	父親	児童館の受け入れをもう少し緩和してほしい(予約忘れ、急用等)
10	6	父親	PTAの役員、自治体役員(御影区)の負担、行事を減らして欲しい。仕事で忙しいので休日を潰されるのは困ります。お金は出しますので、もっと大胆な外注化などを検討してください。また、市も区の自治に任せずにもっと介入してください。今時、区費やPTA会費を現金で個別訪問で集めるなど効率が悪すぎます。上田市は既にpaypay払いなどしています。リーダーシップをとってください。お願いします。
11	6	父親	・社会教育施設に偏りがある。美術館は2館あるが、いわゆる歴史博物館は休館？状態。社会教育、歴史教育、生涯学習etc.の観点から、歴史ある小諸の社会科教育の充実を期待しています。エコミュージアムのような、まちまるごと博物館のような発想は、観光・まちづくりとも親和性があるのではないのでしょうか？子どもにこそ、地域の歴史を、体験的、体系的に学んでもらいたい。 ・教育環境の充実および子育て支援は、学校だけでなく、既存施設の有効活用、ボランティアの有効活用、クラウドファンディングのような募金の有効活用など、モノ・ヒト・カネがないのではなく、方法はあると思いますので、成果のあがっている自治体のやり方を取り入れて欲しいと思います。
12	7	母親	小諸新校が令和10年度からスタート、それに合わせて芦原中、小諸新校の近くに今の”こもロッジ”を移転して頂けるとありがたいです、もしくは新施設を建設して頂きたい。
13	7	母親	給食費の無償化を希望いたします。

14	7	母親	小諸市で子育てができる事にとっても感謝しております。これからもよろしくお願いいたします。
15	7	母親	給食費の無償化市民プール廃止によりなくなってしまった水遊び場の新たな設置大型遊具公園屋内公園の設置(利用料も市民向けに割引などあれば尚良)児童館の先生の質の向上
16	7	母親	こもロッジを利用させていただいています。先生が多く、施設も良いので安心して預けられます。学校にかかる費用が他の県と比べて多くかかるような気がします。(千葉県から引越してきました)体操服が冬もあったり、給食着、水着、サンダルなど。何でもよければ安くそろえられるのにと思ったりしました。学校ではPTA活動が盛んですね。みなさん積極的に協力的なところが、印象的です。地域のお祭りも、子供たち楽しみにしています。周りの大人が協力的なところが素晴らしいと思います。
17	7	母親	児童館、学童の長期休み利用時、宅配弁当など昼食の提供があるとありがたいです。特に夏場は食中毒なども心配なので。
18	7	母親	少人数クラスへの対応までに時間がかかるので暫定措置などあるといいなと思います
19	7	母親	学校と自宅の距離があるため、小、中学校のスクールバスを検討してほしい。学校の方針で帰宅時間などが早くなった点は冬場など日が短い時期は助かるが、登下校時に時間がかかると、不審者が多いことから安全対策としてもあると良いなと思います。
20	7	母親	児童クラブを今年から利用していますが、利用料の支払いが平日の金融機関や市役所でしか支払えないのが非常に不便です。自動引落しにしてもらいたい。小諸市の子育て支援は母親がパートであることが前提な気がします。フルタイムで働く母親を基準に諸々の支援や施策を考えてもらいたいです。
21	7	母親	いつも子供達への教育・安全にご尽力いただき、ありがとうございます。夏休み中に参加できる子供のイベント(キッズフェスタ等)があり、子供も親もわくわく気分です。我が家は落選しましたが、次回は参加費有料で構いませんので是非開催していただきたいです。親の手を離れての体験、そこから子供の成長をする機会を与えられたら、と思います。
22	7	母親	多動症などグレーゾーンの子供の、援助の先生を増やして欲しいです。
23	7	母親	一年のときに担任の先生の他に支援の先生がいてよかった。いつもじゃなくてもいいので、学年があがってもたまに来て欲しい
24	7	父親	小中高の学生が登下校で使えるバスがない。小諸市は自転車が使えない地域もあるので、解消してあげたい。軽井沢町では、朝も夕も巡回バスが稼働していて、保護者の負担と心配が少ない。
25	7	父親	通学路の安全確保とヘルメット着用廃止(特に夏場は健康を害するおそれがある)
26	8	母親	児童館、土日や長期休みも無料で利用できるようにしてほしい。朝8時くらいから無料にしてほしい。真夏のヘルメット通学は熱中症が心配。ランドセルも暑く、真っ赤な顔をして帰ってくる。
27	8	母親	・不登校・行きしぶり児童についての相談場所などが分かりにくい。ハードルが高くて相談しにくい(完全不登校ではないと相談できないイメージ)。 ・児童館の利用人数が多いためか、夏休み中はとても暑い。熱中症が心配。夏休み中はお弁当持参ではなく児童館で提供してほしい(希望性、利用料金の支払いあり)。暑いので衛生面で心配なため。
28	8	母親	支援されている実感はない。片親でも補助も控除も口々に受けられない、PTAなどで生活が本当に回らない、そういう所を助けてはくれないのか。
29	8	母親	今年に入り子供が不登校ぎみで、教室にはあまり行かれず、校長室や支援教室に行ったり、放課後登校したりしています。日中、親が仕事の際は祖父母が見てくれています。祖父母の体調の悪い日があったらどうしようと悩んでいます。こもロッジは、子供本人が望む時に利用しますが、状況が状況なので「いつ来ても良いよ!」と言っていたのですが、申込してないし行きづらいい(ほぼ行っていないので翌月の申込ができていないため。)予約しなくても「今日行かれる」「今日預けられる」場所があると良いのに…。と思います。

30	8	母親	・給食の無償化 ・長期休みの時に講習を学校で行ってほしい。以前塾に通わせたが月に8万ほどかかり家庭の負担を感じたので。
31	8	母親	通学路の整備をしっかりと行って欲しい
32	8	母親	話を聞いていただく機会を設けていただき、ありがたかったです。と、ともにちょっと大変でした。
33	8	母親	正規の保育士を増やしてほしい。公立の幼稚園がほしい。ひとクラスの人数を減らしてほしい。理想は25人以下くらい。副担任を各学級につけるなど、一つのクラスをみる教師の数を増やしてほしい。学校のトイレを改修してほしい。四ツ谷の交差点を三岡駅方面に曲がったところのあたりが歩道がなく自転車危ないので事故が起こる前に考えてほしい。 市内小学校の自校給食はとても美味しくありがたいのでこのまま続けてほしい。
34	8	母親	児童館の利用時間が短い 利用料が他施設や他地方自治体と比較すると高めに設定されている
35	8	父親	意見を書いても何もかわらないので書いてもしかたない。
36	8	父親	子供に対する教育、生活をしていく中での補助金等の案内を分かるように示してほしい。
37	8	父親	高齢者への政策が多く、子育て世代に対して支援というイメージは全くない、移住促進は素晴らしいと思うが、子供たちが将来地元に戻りたくなる様な事をしなければ、高齢化が進むだけで、先細りしかない、大人が面倒くさがらず、子供達の為にと考えてほしい、大人が楽をすれば、シワ寄せは全て子供(弱い立場)になすりつけられているだけ
38	8	父親	親が、入院になった場合、病院から通学できる施設。入院しながら子供と一緒に居る事のできる病院。
39	9	母親	自分の子どもが保育園の頃も、今もそうだと思うが、保育士が不足しているように思う。先生たちにはよくしていただいてとても感謝しているがもっと働きやすくなるように待遇改善、環境改善が行われるべきだと思う。日中子どもを見てくださる大切な存在です。どうぞよろしく願いいたします。
40	9	母親	様々な機関でのサポート体制、手当てや医療費の補助など、様々な支援が広がってきていると思います。小学校、中学校と、そのサポート体制が(市の機関の)どのように連携できているのか、保護者からはわかりにくいです。市の保育園と比べると、どうしても市外の先生も多いので仕方ないと思いますが、保育園の先生方にはとても親身になっていただいた印象が強いです。
41	9	母親	授業でのプール事故が毎年ニュースで耳にするので、心配です。ただ、授業で楽しく沢山学んで欲しいので、回数も今以上に増えたらいいな、という希望もあります。
42	9	母親	養育費をほとんどもらえていません。児童扶養手当も全額停止となり、社会からも見離されたような気持ちになります。一生懸命働いても、所得制限で一円も補助が出ないのは本当に悲しいです。子供との時間も少なくひとり親世帯へのサポートがもう少し充実されたら良いなと思います。
43	9	母親	子供の学用品が夜遅くても手に入るお店が欲しい。
44	9	母親	東中学校のシステム、教師陣に不満がある。 第三者機関を入れるとか、再教育が必要です。 芦原中学校とも格差を感じる。不登校生徒に対してオンライン授業をしてほしい。
45	9	母親	共働き 核家族、共働き家庭がこんなに増えているのに、児童館の預かり時間が通常朝9:30からは遅すぎる。就労している家庭は、延長を使わないと預けられない。せめて、学校と同じ時間の8:30からにすべき。高学年になると、留守番できる子はなるべく自宅で留守番させるように連絡があるが、子供1人での日中留守番は長すぎる。日本に法律はないが、海外では子供の留守番は違法とする法律もあるのだから、市からそういった連絡があるのはどうなのかと思う。子供の成長部分での留守番との線引は難しいとは思いますが、利用人数が多くて大変なのはわかるが、祖父母も仕事をしており、親もなるべくやりくりした上で児童館利用している。もっと、就労しながら子育てしやすい支援を考えてほしい。
46	9	母親	医療費の無料化を早く進めていただきたい。できれば給食費の無償化も。

47	9	父親	子育て世代が学校および地域の活動にて、役割を負担することが多い。特に必要のない組織や活動が、昔からやっているからという理由で続けられており、子供との時間を割かれている。
48	10	母親	南城公園のプールを再開して欲しい
49	10	母親	ひとり親家庭です。収入があるため一切の援助を受けていません。世間では「母子だからお金をもらっている」と言われることに腹が立ちます。広報などの記載を工夫してほしい。また子育て世帯全てに恩恵があるのは一番は給食費の無償化です。3人いたら月15,000円、他市町村に住んでいたら年180,000円貯金(子どもの大学費用)に回せると思うとやるせなくなります。
50	10	母親	経済状況に関わらず、子供に平等な教育環境が与えられる社会になると良いと思います。
51	10	母親	学校での給食がおいしく、子供はとても喜んでいるので、自校給食を続けていって欲しいです、
52	10	母親	発達障害、自閉、ADHD、LDがあり支援級の利用、放デイの利用していますが、10才になり不登校、短時間の登校つきそいで登校となり、放課後まで学校にいないので放デイが使いません。社協の学びあえるも、福祉サービスを優先して使って欲しいとのことで利用できません。上の兄達2人も不登校、つきそい登校、教育センターの送迎と大変で、ひとり親なのでフルで働きたいのですが、子供の対応も多く働けません。放デイも近くの地域より少なく思います。
53	10	母親	高校生になると子ども手当がなくなり、高校卒業してしまうと医療費500円の補助がなくなる。専門学生の子どもがいるため働いていなく医療費の補助がなくなり、かなりきつい。他の家庭も同じような状況だと思う。専門学生や大学生に対しても補助を拡充してほしい。
54	10	母親	行政を頼りたいと思えない。行動が遅い。校長先生の事なかれ主義がすぎて、学校に相談したくもない。自分で動いて解決した方が早い。授業参観もリモートで観られる環境を作ればいいのに、仕事を休み、わざわざ学校に行く意味がわからない。その半日の休みを取るだけで生活が変わる。その考えを持ってない人が行政を動かしているんだと思うと絶望する。全てが田舎の考え。説明会等リモートや、リモートの録画を使えばいいと思う。期間限定配信など、今の時代出来ない事の方が少ないのに、なぜ昔のままを継承するのが分からない。
55	10	母親	親の意見もそれぞれになり、関わってほしくない人もいるので難しい。ママ友という言葉が、子供を置き去りにしている気がして重荷を感じる。まだ子供が小さい時、祖父母世代から子供がかわいそうと言われた時は辛かった。スーパーで冬に靴下を履かせていなかった時、アレルギーで気を使っていた時に食べさせてもらえなくてかわいそうなど。世代間の常識のギャップで、身内でも預かるのが嫌になったことがあるので、これから子育てをする人の為にも、わかってくれる親世代が必要だと思う
56	10	父親	先生のADHDなどの理解力がもっとほしい
57	10	父親	設備や場所が整っていない教育環境が悪い場所だと思う
58	11	母親	小学生のヘルメットは不要だと思います。夏は暑く、冬は帽子や耳あてが使えず寒そうです。
59	11	母親	我が子はもちろんですが、子どもは未来を担う大切な宝物です、それにも関わらず、子どもへの虐待があり続ける現実が大変胸が痛みます。世界中の子ども達の笑顔があふれる環境である事を心から願っております。
60	11	母親	小諸市も、学校もとても親身になって相談にのってくれます、支援級を利用しているのですが、体制や先生等にとっても感謝しています。親のことも子どもの事と同じように考えてくれ、とても信頼しています。手当金等もとても助かっています。
61	11	母親	放課後等デイサービスの充実
62	11	母親	学校の建物親が通っていた頃(もしくはそれ以前)からの物なので雨もりがしたり、所々痛んできています。建てかえは難しくても、せめて早めの修繕をお願いしたいと思います。

63	11	母親	教育支援センターを利用していた時に、同じく不登校の子を持つ親御さんから聞いたお話ですが、支援センターの利用時間は9:00~15:00なので利用したいけれども、仕事をしていると、その時間に間に合う送迎ができないとの事でした。共働きや一人親家庭も多いのと、学区外から通所には送迎が必須なので長時間でも対応してもらえると有難いと思いました。
64	11	母親	ヤングケアラーの子供達を少しでも早く助けてあげてください。
65	11	母親	医療費等は満18歳をむかえた最初の3月にすべてがもらえなくなります。大学や専門学校、大学院まで進学する子どもが増えているので、医療費の負担が意外と大きいです。
66	11	母親	医療費無料化、授業料無料化など、子育てにかかるお金を支援してもらいたい。一番は大学費です。
67	11	母親	ひとり親なので認識に偏りがあるかもしれませんが、ある程度、子等が自律していれば自助努力で何とか生活出来ます。しかしひとりで、全てを負担する事は重荷でもあり、油断すると崩れそうになる事も多々あります。相談する気持の余裕も無いのが正直な気持ちです。本当に追い詰められると周囲に相談する余裕も無くなるので、行政がどう拾い上げるのかは保健師の活動や気付き、ケースによって介入の動機作りが必要と考えます。助けを求める事の出来ない方に支援が届けば良いと願っています。
68	11	父親	ヘルメット着用に不満、夏は帽子を希望、
69	11	父親	医療ケアが必要な子供がいるが、受け入れてくれる保育園がなく、上田まで親が送って通うことになった。
70	11	父親	佐久市は義務教育者に対し通学は無料化しているのに、小諸市は実費となっている。給食はもちろん学費の無償化など考えて頂きたい。
71	11	父親	児童手当等の補助金の充実
72	12	母親	小諸市は定住者の増加を狙って政策しているはずなのに、それに伴っての子育て環境の改善が全くされていない。支援事業計画で具体的にどんな施策がされているのか、やろうとしているのか、結果が出ているのか全く見えてこない。他市のアイデアを借りてでも、しっかり行った方が良いと思う。小諸でこのまま子育てし続けたいと思えません。
73	12	母親	歩道、外灯などの点検整備。一ツ谷付近の東中へ通う林のような道に外灯が少なく心配です。倒れそうな木もあるので伐採など可能であればしてほしい。
74	12	母親	内容が充実していても、知る術がないと意味がない。地域の特性上、高齢者についての情報や支援は耳にするが、子育てや教育に関するものはあまり入ってこない。フルタイム、共働き家庭がふえる中で仲介役は必須だと感じる。そういった部分を充実させてほしい。
75	12	母親	母子世帯のため、子育てと仕事の両立が大変です。祖父母も同居していますが頼りすぎないようにしています。経済的にも負担は大きく、自分の事は後回しです。もっとゆとりを持って子育てできる環境がほしいです。子供達に色々な経験をさせてあげたいけれど、難しいです。
76	12	母親	長期休みの時などのイベントをもっと知りたいし増やしてほしい。同時に学習面での塾みたいなものも開催してほしい。
77	12	母親	小諸市に子供の頃から住んでいますが、小諸市がここまで住みにくいと子供を持つてはじめて分かることばかりです。コロナでも支援金すら出してもらえない!!! 家族でかかって収入がなく困っても何もしてくれない。母子家庭には手厚いのに、夫婦で働いてもギリギリの所を少しでもこえていると、何もしてもらえない!!! 子供3人一生懸命育てながら、毎日をどうにか生きる。仕事を変え、少しでも収入を増やす努力をし、やっと安定するのをつかひ、子供の進学で学費困難。どこまで頑張れば良いのか?! 不安しかありません。
78	12	母親	もう手のかかる時期は終わったので、今更何も期待していない。
79	12	母親	少子化が益々進み、それに伴い子育て分野へのニーズは高まるばかりですが、他市町村との競争ではなく『小諸市で出来る事』をやって頂ければいいと思います。日々子どもたちの為に尽力頂き、本当に感謝しております。
80	12	母親	中高生まで通える学校以外の居場所の提供や不登校支援を充実させてほしいです。
81	12	母親	部活の地域移行化について。吹奏楽部出身ですが、吹奏楽は地域移行化したら教えてくれる人がいなくてレベルが下がってしまうのではないかと不安です。部活によっては地域移行化しないことも検討してほしいです。

82	12	母親	各家庭の中での子供の様子はわからないことも多々あるが、ニュースで取り上げられるような悲惨な事件になってしまう前に、助けが必要な子供はもちろん、親も助けを求められる環境が充実して欲しい。また、少しでも様子がおかしいと周囲が気づいた時に、気軽に様子を伝え、該当の家庭の状況を確認してもらえるような窓口を周知して欲しい。様子がおかしいと思っても窓口へ申し出るのは気が引けてしまうが、手遅れになってからでは遅いので、そうなる前に【些細な事でもOK】な窓口があると周囲からでも申し出し易い。
83	12	父親	自分の周囲では、学校に行けない（不登校）子が結構多いのでそういった子供へのサポートが充実してくれたらと思います。
84	12	父親	観光客向けの事業が多い気がする、（駅前開発とか建物等）ので、もっと小諸市民を想ったことをしてほしい。小諸テラスのような中・高生が集える施設をつくってほしいです。小さくていつも満席で使えないことが多いと子供達が言っていました。
85	12	父親	共働き家庭が増えており、放課後の児童の行動が把握できていないケースがある。また不適切な場所で過ごしている児童が多くいるように感じる。このような環境の改善のために支援・指導策を考えて欲しい。
86	12	父親	良い情報は(子育てなど)速やかに告知して欲しい。
87	12	父親	学校へのエアコン(全教室)設置等、学校の環境整備・給食無償・学校の先生方が小諸市の学校に来たいと思うような学校作りをして→先生方給食無料とか…最新パソコン学校用携帯貸与とか。やる気のある素晴らしい先生が集まるようになれば、子どもにも親にも良い。
88	13	母親	子ども手当は大きくなるにつれてお金がかかるので少→多にしてほしい。小さい頃は少なくても良い。段々増やしてほしい。
89	13	母親	通学の送迎が大変なので、学校のバスなど送迎手段があると良いなと思います。
90	13	母親	中学生でも気楽に行ける施設が欲しい。
91	13	母親	不登校支援についてフリースクールなど沢山の居場所に対して援助してほしい。また連携をとってほしい
92	13	母親	・給食費の無償化 ・塾、習い事にあいのりくんなどで送迎をしてもらいたい ・宿題にタブレットを使用する事をやめてほしい。テストも受検もすべて筆記なので、書く力が無くなり、本人が苦労している。
93	13	母親	自校給食やALTが英語圏のネイティブなのは、とても良いと思う。音楽の街を謳っているのであれば、OMFのオペラ鑑賞など、学びの幅を広げる活動をもっと取り入れてほしいと思う。
94	13	母親	「English summer Camp」について。30名募集して50名の応募がきて、「その場合は中2・中3を優先します。」と最初から記載してあれば納得がいきますが、「抽選します、→やっぱり中2・中3優先で！」では応募した中1に対して失礼ではないかと思いました。
95	13	母親	ひとり親の医療費を窓口負担500円にしてほしい。受けたい治療があるが3割負担でも1万円を超えるため一旦支払う事が難しく治療を受けられない。近隣だと軽井沢町が親も500円だと知りとても羨ましい。切実にご検討お願いいたします。また、ひとり親の子供が塾に通う際の補助があると嬉しい。塾に行かずに、その時点で将来の道が限られてしまっていると思う。お願いします。
96	13	母親	子育てや生活面などの支援や給付金などを切実に増やしてほしいです。母子家庭など、ひとり親は特に生活が厳しいです。養育費を貰えてない家庭が本当に多いと思います。日本の法律などで養育費を確実に払う法律義務が出来る事を願っています。物価高の今の時代をどう乗り越えていけばいいのか本当に悩みです。市での給付金などを増やしてほしいです。生きにくい今の時代に明るい未来が欲しいです。
97	13	母親	感染症、気候、社会状況はどんどん変わるので流動的に素早く対応をしていただきたいです。少数でも声が上がったら聞いて検討をしていただけることを望みます。（真夏のヘルメット対策、制服着用の義務？、部活指導など）
98	13	母親	バスの乗り入れが少ない。あいのりくんだと遅い時間に利用できない
99	13	母親	教育支援センターの他にも不登校の子が過ごせる場所があると良い

100	13	父親	お金がとにかくかかる、支援金の支給
101	14	母親	今だに学校給食の無償化が出来ていないことで子育てしやすいとは思えないと思っています。子供が自由に教育を受けられるようになればいいと思っています。
102	14	母親	給食費の無料、通学に関わる支援、防犯対策
103	14	母親	子供が未来の仕事を想像できるような体験をさせて欲しい。お金のことなど学んでほしい
104	14	母親	学びたい子が安心して学べる環境
105	14	母親	教育費がかかりすぎる。高校、大学など児童手当は高校卒業程度までであると良いのにと。中学校も夏休みの補修などがあると助かる。(外部講師でも)奨学金の充実を望む少額でも人数増など(狭き門すぎる)
106	14	母親	学習障害を持っている子供がいるんですが、学校の先生によって、全く理解がないかたがいる。子供を預かる立場の先生たちに、もっと障害の知識を深めて欲しいです。
107	14	母親	長期休暇中のクラブや学童で配食をしてほしい
108	14	父親	学校で聞いたことを真に受けてこまります。
109	14	父親	子供の送迎が大変。小学校まではバスがあるが、中高校生は各家庭で何とかしなければならない。暑い中、長い距離を歩いて帰る子供を見かける。小学校だけではなく中高生の事も考えた交通の便をつくってほしい
110	15	母親	現況で満足せず、子供に関してはお金がかからないようにしていただきたい。給食費を払うのも大変な思いをした事があります。保育料を払えず市職員に責められ気持ち落ち込んだ時もあります20年前の事です
111	15	母親	駅周辺に遊戯施設が何もなく若い人はどんどん離れていくと思います、景観も大事ですが、このままだと活気がない観光客相手だけの町。高校生も学校帰りに寄れる場所がなく小諸は何もないね、とよく言っています。カラオケも映画館も決して難所ではありません。
112	15	母親	現在あまり登校できない状況で、そういう状況だとやはり勉強の遅れは出てきてしまうので将来的には進学先(通信制高校)で取り戻したいと考えているが、子供自身も今前進しようとしている時期なのでそのタイミングにあった支援を学校と行政と連携して後押し支援してほしい。
113	15	母親	中学校の校則の見直しをして欲しい。寒くても羽織もの禁止、真夏日でも制服で歩いて帰宅させる。生活指導の先生は何時間も子供を立たせたまま、自分は椅子に座って説教して貧血で倒れさせる。完全に昭和。
114	15	母親	学校での購買活動を進めてほしい(近隣で文具買える店が少ないため)
115	15	父親	通学における、電車賃の補助があってほしい
116	15	父親	長野県全体に言えるが病院が少ない。通院距離が長いし経路の道路整備に問題の箇所多々ある。住居が多数存在する方から市の中心(病院等)へ向かう道を一時停止に変更して通過道路側を優先する等論外!!
117	16	母親	ひとり親世帯など、年数回、色々な情報を市から発信してほしいと思います。進学相談も、子どもの年齢に合わせて、情報が市より届くと、私としては安心ですが。
118	16	母親	支援するということをいわれますが、必要な支援(ほしい支援)はしてくれない。国も市も。
119	16	母親	「子どもが帰ってきたいまち小諸」に向けて今、頑張っていると思うので、これからも力を入れて取り組んで頂きたいと思っています。

120	16	母親	近隣の市町村で給食費無償としている自治体はいくつかあるが、安易に無償化するべきではないと考えます。自分の子どもが高校生だから書く訳ではなく、恩恵を受ける対象者が限られることや経済的な対策は別の方法で対策されているからです。小諸の図書館は親子ともども利用していて、大変きれいで充実している施設でありがたいです。
121	16	母親	今後市内の小学校数校が合併し中学の敷地内に併設再編というところで近くの小学校から子供の声が聞こえなくなるさみしさや長く住み続けた時、自分の子供がここに暮らしていたらと考えると色々不安があります。少子化に対し何か良い対策があるといいなと思います。
122	16	母親	地区で子供に経験させてもらえる、地域行事（みこしやまゆ玉、他）を行ってくださっています。大変ありがたく思います。市より地区への金銭面などの更なる支援を行って頂き、行事を継続していけるような支援をお願い致します。
123	16	母親	期待していない
124	16	母親	親の送迎(通園、通学時の)がかなり負担である。スクールバスや市営バスなどの充実(現状では、部活後の帰宅が、困難です)
125	16	母親	学校への通学時間が、歩くと長いので親の送迎が大変。学生が乗るスクールバスを朝、夕、出してほしい。お金は出しても良いので、バスが必要です。
126	16	母親	もう一番下の子が高校生なので、市に関わることはあまりなくなったが、子供が小中のころは、給食費を市負担にしていたら…などいろいろ思いました。今後は、大学進学へ向けて、支援金や補助金等があったらありがたいし、その情報を知りえることが難しいので対象年齢の子がいる家庭へお知らせが欲しい。
127	16	母親	少ない財政の中で努力していただいているのは分かりますが、学校の環境設備（エアコン等）に差が生じているのが気になります。また、保育の現場での人手不足を耳にします。これから子どもたちが増加していくような小諸市を期待しています。
128	16	母親	子供の医療費を高校生まで負担していただき、ありがとうございます。
129	16	父親	学校環境の中でSC・SSWの存在が知られていないし、対応しきれていない、社協ともつながりが無い、アンケート以前にやるべき事を形にするべき。職業として先生に無理させすぎ役所仕事だけの子育て環境を良くするなど言わないでほしい。
130	16	父親	少子化が問題になっております。子供に関して、子育て支援を手厚くして頂きたいと思えます。物価、光熱費等が負担が大きいので、手当の方も充実して頂きたいと思えます
131	16	父親	18歳まで医療費が500円/月で済むのは大変有り難いです。図書館が明るく学習スペースもあり、また書籍や設備が充実していて有り難いです。
132	16	父親	年寄り優先では小諸で若い人は育ちません
133	17	母親	他県より移住してきましたが、小、中、高校生のマナーの悪さにおどろきました。自転車で4、5列で広がって走る、電車で席をお年寄りにも譲らない、4人席に1人で座る、出入口にたむろする。東京ではかわそうなヤンキーですら老人に席を譲り、席は詰めて座ります。学校も市も何も教育しないのでしょうか
134	17	母親	認可外保育園の子も第3子以降は県で言っているのだから無料にすべき。本当にお金がかかるのは6才～なのに全く市の支援を感じない。先がけてしないので、いつも他の自治体より後
135	17	母親	子育て支援とは親が楽する支援ではないと思う。親と子のコミュニケーションが多くなる、深くなるのが子育て支援ではないだろうか。せめて小学生の子をもつ親世代には休暇をとりやすくするなど、国や行政から企業へバックアップしてくれれば母たちも働きやすくなるのでは…
136	17	母親	未来ある子ども達が安心して、思いやりのある大人に育ってくれたらと思えます。

137	17	母親	子供が小さかったときは病気もよくしていましたし、頼れる身内もいなかったり、また利用できる支援も使っていないものか、もっと大変な人のためのものではないかと利用を躊躇ったり、申請する時間もとれなかったりと大変でした。だんだんと行政やその他の方々のご尽力のおかげでよくなってるように感じてはおりますが、もっと子育てしやすくなっていくことを期待しております。
138	17	母親	小諸図書館は、広くて清潔感があり、とても良く、利用しやすいです。
139	17	母親	芦原中学区は、家庭環境が複雑な児童生徒が多くおります。また、学力も二極化しており、学校だけでなく関係機関の支援の充実を強く望みます。
140	17	母親	高校生から大学が1番お金かかるのに支援がないこと
141	17	父親	県とは別に市独自の子育て支援、優遇を増やして欲しい
142	17	父親	少子高齢化の影響がすでにできています、人口が増えても移住者が増えても子どもの数はこのままだと増えない。大勢子どもがいる家庭に、水道料金無料にするとか援護体制をしなければいずれ小諸市も消滅都市に仲間入りするのではないのでしょうか？
143	17	父親	子供が不登校にならない仕組み作り。不登校になってしまった子供への支援
144	18	母親	高齢者に対しては支援しているが、そうではないと思い感じる。これからの世を背負っていく若者に対しても色々な事を学んだり、得る場を作って欲しい。
145	18	母親	自分が小さいお子さんの母親と接する仕事をしています。母親が育休明けで、0~1歳で保育園に就園することが多いが、乳児期の育児を困難と感じ育児を他人にお願いしたい、と考えてる母親がたくさんいると感じています。
146	18	父親	少子化と言っているが子供2人が大学に行ったら親は生活出来ない位費用がかかる。行政を動かしている人は考えているのかと思う
147	無回答	母親	移住者に補助金とか出すのではなく、市独自の子ども手当や給食費無料など、子育てや介護などに関わる費用の補助を手厚くしてほしい
148	無回答	父親	部活や課外活動を先生から外部に移行し、先生はより生徒に目を向ける時間を増やしてもらいたいです。
149	無回答	父親	他の市町村に比較し、小諸市の子育て支援が充実しているとは言えない。子がいる世帯への要望等を聞き取り入れていってほしい。時代にあったことを進めてください。
150	無回答	無回答	家庭の経済的な格差が子供達の学力の格差とならないような取り組みを充実してもらいたい。